

CSR通信



平成20年2月1日

ヨシ刈りボランティア&ニゴロブナ放流式 過去最多の役職員340名が参加！！

平成20年1月26日(土)、前日の雪の影響により一時実施も危ぶまれましたが、当日はその心配も嘘のように晴れ渡り、役職員340名が草津市烏丸半島に集合。ヨシ刈りと共に「カーボンニュートラルローン 未来よし」の拠出金による、琵琶湖の固有種ニゴロブナ3万匹のうち、1,500匹のニゴロブナを放流しました。



ヨシ刈りでは、背丈の倍以上もある大きなヨシを前に、刈るにも束ねるにも四苦八苦。終始、汗を流しながらの作業となりました。続いて、ニゴロブナの放流式。「頑張って育てよ」という呼びかけの中、ニゴロブナは次々と琵琶湖に放たれ、元気に泳いでいきました。

冬の寒い一日でしたが、琵琶湖の環境保全を願って340名の心が一つになりました。



ニゴロブナ1500匹放流！